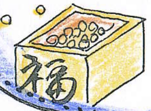
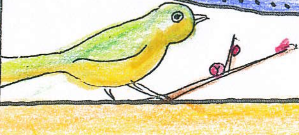
園長通信

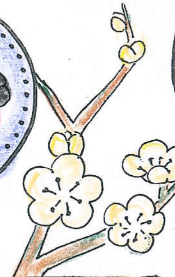
しんとこっ子

H.28.2

園長 當眞昭子







MOKU出版の月刊誌「MOKU」の2月号に新所沢幼稚園が掲載されています。

『子どもたちが
日本を変える!!』

というテーマで連載されるとの事です。

「国づくりは人づくり
人づくりの要諦は
子育てにあり!!」

「日本の再生は幼児教育
から始まる!!」

私たちは どういう国を作っていきたいのか…
どういう人間を育てたいのか…

この大きなテーマに
おどろきながら
時の流れに逆行
している…といわれる
かもしれませんが
新所沢幼稚園の「子ども第一主義」今まで当り前にしてきた事を改めて確認しました。保育を言葉であらわすのはむずかしい!
○○が出来る、出来ないの世界じゃないから…

もうすぐ そつえん
「かえるばしょ」の うたを
うたっていたら
なみだがでてきたよ
かなしくなっちゃったよ
ようちえんの さいごのことを
そうぞうしちゃったよ
かなしくなってきちゃったよ
みずいろぐみに もどったら
ななちゃんが
せなかをこすってくれて
やさしく
「まだ……
ようちえんは まだ あるよ」って
いってくれた
だから ホッとしたよ
わたしは なくのを やめた
ななちゃん!!
なくのをとめてくれて ありがとう!!
ようちえん さいごの日まで
「いっぱい あそぶぞ――」
いちねんせいに なるまでに
くうちゅうさかあがりが
できるようになるかな?

1月居（い）ぬ月 2月逃（に）げ月 3月去（さ）り月!!といわれてます。

「年長組」 何をしても卒園に結びつけて考えてしまうようです。歌を聞いていたら いろいろ思い出し、大好きな友だちとちがう小学校に行く事にさびしさが…涙に…それを何もいわずにささえて言葉短くはげましたMさん。6才の子どもたちの心の豊かさ、そして気をつかう所を心得ているかしこさ（内面の深さ）に私たち教師も教えられます。

平成22年からはじめた園長通信
しんとこっ子も
今回で61号ということです。
よく続いたものだ!と我ながら感心しています。
本音をいうと…「ここまで続くとは」…
続いたわけは
卒園生や退職された先生たちからの「見てるよ!!」「楽しみにしてるよ!!」という声。
遠くはなれていても新所幼が身近に感じると パソコン 機械にまるっきり弱い私ですが ホームページ インターネットのすごさを実感してます。

ところで…今まで月1で出していた「しんとこっ子」月に1枚と決めなくて 気のむくままに今年からかこうかな? なんて思ってますが